

<p>(企業名)</p> <p>株式会社アパレル・コンサルティング</p>	<p>対応可能社数の目安</p> <p>2社</p>
<p>(支援の概要)</p> <p>「楽しい時間を創造し、ファッションビジネス業界の活性化に貢献していきます」</p>	
<p>(支援内容)</p> <p>1. 事業計画の策定支援・実行支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週1回訪問 2時間/回</li> <li>・費用：固定費+利益増加に対する成功報酬（詳細は弊社HPの「価格体系」をご確認ください）</li> </ul> <p>2. 補助金活用支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金申請書の作成支援、実行支援</li> <li>・費用：成功報酬型で補助金額の15%（着手金含む金額）</li> </ul>	
<p>(支援の特徴)</p> <p>1. ハンズオンでの支援</p> <p>弊社は、クライアント企業の強みを最大限に活かした戦略を構築し、実行段階における支援もハンズオンで実施いたします。クライアント企業に寄り添い、目標達成に向けサポートいたします。</p> <p>2. ファッションビジネスに絞っているからこそその実務に強い支援</p> <p>中小企業は経営資源が脆弱であり、自社内の取り組みだけでは成長が困難な場合もあります。弊社が保有する豊富な人脈を活用し、最適となるパートナーとも連携を構築し、新たなステージに挑戦していくための基盤を構築していきます。</p> <p>3. 補助金の活用</p> <p>弊社は経営革新等支援機関であり、代表取締役は中小企業診断士の資格も保有しています。過去、補助金を活用した企業支援実績は豊富であり、補助金申請書の作成支援含め補助金を活用した支援も得意としています。</p>	
<p>(どのような事業者に活用してもらいたいのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッションビジネス関連企業</li> <li>・本気で海外の販路を開拓していきたいと考えている企業</li> <li>・事業計画の策定に不安を抱える企業</li> <li>・ハンズオンで支援を望む企業</li> </ul>	
<p>(支援実績の例)</p> <p>縫製工場A社が取り組んだ海外展開への挑戦に関し、補助金を活用しながら戦略構築と実行に関する支援を実施した。以下、詳細である。</p> <p>1. 活用した補助金と申請タイトル</p> <p>コンテンツ産業強化事業費補助金（ものづくりサプライチェーン再構築支援事業）</p> <p>2. 申請した事業名と概要、実施期間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業名</li> <li>「日本のアパレル製造技術の世界へ ～メイドイン東京の挑戦～」</li> </ul>	

・ 目的及び内容

高付加価値なものづくり技術を強みとした東京の縫製工場を中心に「テキスタイルから縫製まで一貫したアパレル生産」を実現するための新たなサプライチェーンを構築し、東京に本社兼工場を構える各企業が連携することで「メイドイン東京ブランド」を世界に発信・展開していく。

・ 実施期間

2018年6月～2019年2月

3. 弊社の支援内容

弊社がプロジェクトリーダーとして、戦略構築と事業計画書の作成、ニューヨーク、パリの市場開拓に関する動向支援、事業連携体の構築支援、進捗確認と検証、修正等を実施した。

4. 成果

ジャパンファッションウィーク推進機構と連動し、A社が核となる企業連携体を構築。パリコレクション参加ブランド、ニューヨークコレクション参加ブランドのコレクションサンプルの提案と、その後の量産に関する業務依頼を勝ち得た。

(問い合わせ先)

弊社ホームページの「お問い合わせ」より、以下必要事項をご記入頂き、お問い合わせ内容にご相談したい内容を記し、連絡してください。

・ 必要事項

貴社名、企業規模（売上高）、ご担当者名、電話番号、メールアドレス、お問い合わせ内容

## 料金表・それに類似する資料

株式会社アパレル・コンサルティング

### 1. コンサルフィー

当社は成果報酬型を基本としており、以下、ベースとなるコンサルティングフィーをお伝えいたします。支援頻度を含め、状況に応じ設定いたします。まずはご相談ください。

### 2. 成果報酬型

当社は、成果の出るコンサルティングを提供いたします。コンサルフィーは成果報酬型を取り入れ、クライアントである御社の成長とともに、当社の収益性が高まる仕組みとなっています。以下、標準的コンサルティングフィーを提示いたしますが、コスト削減に対する支援等、クライアントの要望を反映したコンサルティングメニューに従い、フィーの設定を提案させていただきます。つまり、契約締結時に、提供していくコンサルティングメニューをすりあわせ、コンサルティングフィーの最終決定を行なっていきます。

### 3. 標準コンサルティングフィー

売上規模	年間基本料	成果報酬 (粗利の増加額×○%)
創業期	120万円	5%
10億円未満	120万円	10%
10億円以上	240万円	7%

当社は、創業を目指す方々や創業間もない方々の支援にも力を入れていきます。夢を持ち、大きな可能性を秘めた起業家を支援することで、業界の活性化に貢献していきたいと考えています。収益性が低い創業期、可能な限りコストを削減すべきです。従って、創業期の企業に対するコンサルフィーは低めに設定しています。スタートアップ時の負担を低減することで、経営体質の基盤固めにつながることを期待しています。

また、多くの場合、10億円を超える企業は次なる成長期にさしかかっていると考えられます。事業規模も大きく、チームコンサルティングの必要性も高まってきます。そのため、高めの基本料金を設定し、成長ステージに応じたコンサルティングを提供していきます。

### 4. コンサルティングフィーの例

#### 1) 創業期（創業もしくは創業後1年未満の企業の場合）

初年度売上 3,600万円 粗利率 30%

コンサルフィー=174万円

=120万円（基本料金）+54万円（粗利益の増加額×5%）

2) 10 億円未満 (5 億円の企業で売上が 10% 向上した場合)

売上 5 億円 → 売上 5 億 5 千万円 粗利率 30% (粗利の増加額 1 千 500 万円)

コンサルフィー=270 万円

=120 万円 (基本料金) +150 万円 (粗利益の増加額×10%)

3) 10 億円以上 (20 億円の企業で売上が 10% 向上した場合)

売上 20 億円 → 売上 22 億円 粗利 30% (粗利の増加額 6 千万円)

コンサルフィー=660 万円

=240 万円 (基本料金) +420 万円 (粗利益の増加額×7%)

#### 5. 補助金申請書作成支援

以下、補助金申請書作成支援に関する弊社の料金体系です。継続支援が必要な場合など、状況に応じて料金体系は変化しますので、まずはご相談ください。

1) 着手金 予定補助金額の 1.5%

本契約書の締結後、3 日以内に支払うものとする。

2) 契約金 補助金採択時の補助金額の 15%

契約金額には着手金の金額も含まれる。

申請書採択後、30 日以内に支払うものとする。

3) 契約金の確定

契約書を締結した時点で契約は確定し、採択に至った時点で契約金額が確定するものとする。申請完了後、企業側の都合で補助事業を中止した場合においても契約金の支払い義務は発生する。

4) 不採択の場合

採択に至らない場合、企業の支払い金額は着手金のみでの支払となる。次回以降、同じ事業内容で申請する補助金に関し、着手金の支払いは不要となる。